

や ら ん ば ! 平 戸

ひと(HITO) 響きあう 宝島 平戸

ひろど

Hirado City Public Relations

地域ブランドの創造 No.1
特集「平戸の食を輝かせるために」
～地域の食を未来につなげる取り組み～

「今、何が食べたいですか」と聞かれると、
思い浮かべる食べ物は、人それぞれで、
魚や肉、和食、洋食など限りがないと思います。
現在の日本は「飽食」といわれ、お金をかければ、
好きなものを好きなだけ食べることができます。
また、輸入産品の影響などで食品の価格崩壊が進み、
生産者の負担も増加しています。
そういった中で、先人たちから受け継いだ「平戸」の
海と大地の恵みを食べてもらうために、
また、次の世代に受け継いでいくために、
地域の食に目を向けた取り組みを始めています。
私たちは、この恵みである食を輝かせ、
次の世代に引き継いでいかなければなりません。

Contents

特集「平戸の食を輝かせるために」	▶02	生涯学習コーナー「学びの達人」	▶29
AEDで大切な命を救え!	▶14	私たちの想いよ、届け!	▶30
まちのできごと	▶18	Happy子育て応援隊	▶32
まちのひとびと	▶22	夏のイベント情報	▶34
市民の声&読者プレゼントコーナー	▶24	見つけた!平戸の元気②	▶36
みんなの図書館	▶26	平戸市からのお知らせ	▶37
HIRADO X-change	▶27	情報ひろば	▶42
平戸遺産～田助ハイヤ節～	▶28	人口の動き・編集室からひとこと	▶44



No.046

Hirado City Public Relations
2009.7 No.46
広報ひろど 平成21年7月号

大豆油インキを使用しています。

【編集・発行】平戸市総務課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-2419
URL http://www.city.hirado.nagasaki.jp E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有限会社ケンホクプリント

ひろど 2009 Vol.3 ツーデーウォーク

2009「平戸オランダ年」400周年記念事業!
教会群と日本最初のオランダ交易港を歩こう!

参加者募集

9月26日・27日

主会場:平戸文化センター

さわやかな秋風が薫る平戸路を、
ゆったりと歩いてみませんか。

26日(土) 平戸北部地区

コース	コース名称	スタート
20 km	絶景!白岳登山と田の浦コース	9時30分
15 km	平戸大橋と川内峠眺望コース	9時30分
10 km	平戸大橋と平戸城下町を巡るコース	10時30分
5 km	平戸城下町親子ふれあいコース	10時30分

27日(日) 田平町・平戸北部地区

コース	コース名称	スタート
30 km	田平教会と九十九島眺望コース	8時00分
20 km	田平教会と平戸城下町を巡るコース	8時00分
10 km	港街薄香と平戸城下町を巡るコース	10時00分
5 km	平戸城下町親子ふれあいコース	10時00分

申込方法

6月に各世帯に配布しました参加申込書
に必要事項を記入の上、生涯学習課スポ
ーツ振興班、または各教育委員会分室、各公
民館に参加費と一緒に持ちこたうか、最
寄りの郵便局で振り込んでください。
※大会当日まで参加申し込みできますが、
9月4日(金)までに申し込むと大会冊子
に氏名を掲載します。

今年から新たにプレイベントを開催!

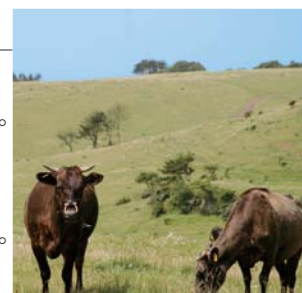
地元の観光ガイドなどの案内で地域の特色ある
風景を散策してみませんか。
【開催日】: 9月25日(金)
【会 場】: 根獅子の浜コース(5 km、定員70名)
: 志々伎上段の野コース(6 km、定員50名)

お問い合わせ

ひろどツーデーウォーク大会実行委員会事務局
(生涯学習課内 ☎内線 2625)

◎今月の表紙

緑の草原と大海原が見渡せ
る放牧地、生月町の山頭草原。
繁殖農家の永田昭人さん(39
歳、生月町山田免)は、飼育
している約30頭の牛を早朝
から夕方まで放牧しています。
放牧することで、豊かな自然
の下で、たくましくなるそう
です。子牛は、約8～9か月
間、この生月の自然のもとで
大きく成長します。



◎人口の動き

■平戸市人口/37,057人(ー28)
男性/17,360人(ー14)
女性/19,697人(ー14)
■世帯数 14,461戸(+5)
※()は、前月との比較
平成21年6月1日現在

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%
平戸市役所も参加しています。

Editorial

編集室からひとこと

6月20日に開催された
「少年の主張大会」に取材に
行きました。私の心に響い
たテーマは、「家族」。生ま
れてくる子や兄弟へ、特に
母親への気持ちを表現した
ものでした。毎日何も言わ
なくても、身の回りの掃除
や洗濯、食事を作ってくれ
る母。しかし、病気などで
入院し、しばらく家を空け
たときにその存在の偉大さ
に気付きます。感謝の気持
ちを伝えましょう。「いつ
もありがとう」と…

今月は、平戸の産品につ
いての特集を行いました。
地域産業が厳しい中で、地
域にある資源を有効に活か
して、ものづくりなどに懸
命に取り組んでいる状況を
紹介しました。平戸には、
まだまだ知らない魅力が溢
れていると感じました。今
後も、旬の食材や生産に携
わっている人などを取り上
げていきます。平戸のおい
しい産品を食べることで、
自分自身と地域を元気にし
ていきませんか。

食材豆知識

●「シイラ」は実は高級魚！

⇒日本での市場価値はあまり高くありませんが、ハワイではマヒマヒ (Mahi-mahi) と呼ばれ、高級魚として扱われています。フライやソテーは名物料理のひとつで、サンドイッチなどにも用いられることがあります。

●「赤土」は実は痩せた土？

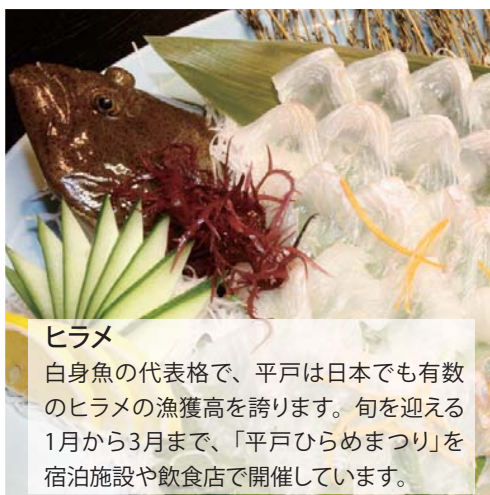
⇒「平戸の農作物は赤土で育つからおいしい」と聞いたことはありませんか？この言葉からは、赤土は肥えた土地だと印象を受けますが、実は痩せた土地なのです。作物は痩せた土地でじっくり時間をかけて育つことにより、甘みが増しおいしくなるものもあるそうです。

●「和牛」と「国産牛」は違う！

⇒スーパーなどの牛肉には「和牛」や「国産牛」と表示されています。「和牛」とは品種のことで、外国で育った「和牛」もいますし、日本で育った「和牛」もいます。「国産牛」とは産地を表し、品種などは関係なく、日本で育った牛のことを表しています。

地域の「宝」からの恩恵を受けて生活しています。また、生産や加工、調理などに携わるみなさんは、新鮮でおいしく、安心・安全なものを食べてもらうために、手間を惜しまずに取り組んでいます。

今回の特集では、最初にこの海と大地が育んだ地域の「宝」である産品の代表的なものを紹介します。ぜひ四季折々の豊富でおいしい、平戸の産品を味わってみませんか。



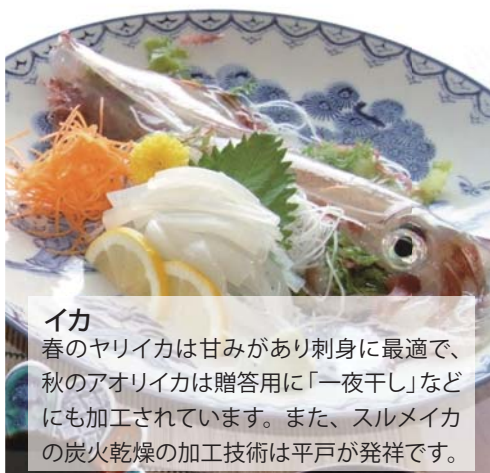
ヒラメ

白身魚の代表格で、平戸は日本でも有数のヒラメの漁獲高を誇ります。旬を迎える1月から3月まで、「平戸ひらめまつり」を宿泊施設や飲食店で開催しています。



牡蠣(カキ)

多くの栄養分をバランスよく含んでいます。酢ガキや鍋、グラタンでおいしくいただけます。冬場にグリコーゲンをつまぷり蓄えてうまみが増して旬を迎えます。



イカ

春のヤリイカは甘みがあり刺身に最適で、秋のアオリイカは贈答用に「一夜干し」などにも加工されています。また、スルメイカの炭火乾燥の加工技術は平戸が発祥です。



ウチワエビ

プリプリした歯応えと独特のうまみは伊勢エビにも劣りません。刺身以外にも炭火で焼いたり、殻から良質の出汁がとれるので味噌汁に入ると特においしいです。

この海と大地の自然から育まれた、新鮮で豊富な産品は、私たちが先人たちから受け継いだ誇るべき地域の「宝」なのです。

農林水産業は、平戸の基幹産業であり、町に多くの雇用創出とともに、活気にぎわいを与えています。また、この「宝」の魅力に引かれ多くの人が平戸を訪れています。

普段は気付きにくいものですが、多くの人が、この

平戸の産品は自然の「宝」

西海国立公園に指定されるなど、豊かで美しい自然を有する「平戸」。水産業は、対馬暖流と複雑な海岸地形がもたらす潮流などによって、九州でも屈指の漁場が形成されています。農林業は、傾斜地を活かした農地や赤土を利用して多くの産品が育まれています。



アスパラガス

春と夏の年2回の収穫。しっかりとした味と甘みが特徴。炒め物にすると味が引き立ちます。さっとゆでてサラダ風にして食べると柔らかさを楽しむことができます。



平戸牛

鮮やかな色あい、なめらかで柔らかい肉質、豊かな風味が特徴。ステーキ、しゃぶしゃぶ、焼き肉などの食材として最適な最高級の逸品です。



いちご

ビタミンCやアントシアニン、キシリトールが豊富に含まれています。そのまま食べて素材の味を楽しむほか、スイーツの材料として使われています。



馬鈴薯(ジャガイモ)

赤土という土壌条件を活かし、春にはメークイン、秋にはデジマ、ニシユタカなどを栽培。種いもとして利用される種用の馬鈴薯も栽培しています。

●平戸産品旬カレンダー



※平戸産食材のうち主な産品について、今回掲載しています。





▲臭みがない味が好評のシイラバーガー

Torada Tsutomu



PROFILE
館浦漁協
ブランド化協議会
運営委員
寺田勉 (42歳)
◎生月町館浦

水産

Producer of Hirado product

「地域ブランド化を進めるためには、
地域全体の生産者が連携することが必要」

現在の漁業は、輸入魚の影響による魚価低迷など、さまざまな問題があります。以前は、獲った魚をそのまま市場に出すだけでよかったのですが、今はどうやって地元の魚をPRしていくのが重要です。昨年、魚に付加価値を与え、地元の魚を身近に感じてもらうために、「シイラバーガー」を作り、イベントなどで販売しました。平戸産のフライドポテトなど、農業とも連携した商品です。地域ブランド化を進めるためには、地域の農業や漁業を営む生産者が、いかに連携して取り組めるかがポイントだと考えています。



▲品質管理にこだわっている平戸ロマン

Nouda Takao



PROFILE
平戸市森林組合参事
ブランド化協議会
運営委員
神田孝夫 (50歳)
◎大久保町

森林

Producer of Hirado product

「平戸のブランドとしていくためには、
地元の人に関心を持ってもらうことが重要」

平成5年に菌床しいたけの栽培を始め、「平戸ロマン」のブランド名で、市内5か所で生産しています。現在では、約180人を雇用するなど、地域産業のひとつに成長することができました。収穫後の水分調整や厳格な選別などの徹底した品質管理により、全国の市場から高い評価を得ています。地域の産品を全国的なブランドとして売り出していくためには、地元の人に関心を持ってもらうことが重要です。多くの人に食べてもらうために、料理方法などの周知が必要だと考えています。



▲オランダ風創作料理を楽しむ参加者

Shinozaki Shigemi



PROFILE
平戸観光協会理事
海産物店経営
ブランド化協議会
運営委員
篠崎繁実 (51歳)
◎崎方町

観光

Producer of Hirado product

「第一次産業との連携を強め、食の魅力で
観光業界から地域を盛り上げていきたい」

平戸観光協会では、食を活かした旅行商品である「平戸ひらめまつり」や「平戸アラ鍋まつり」などが好評です。平戸の「食」に対する観光客の期待感や満足度は、平戸のイメージアップや重要なリピーター客の獲得につながります。第一次産業との連携をさらに強め、地域の食材を活かして、観光業界から地域経済を盛り上げていきたいと思っています。まずは、市民のみなさんや観光客が、新鮮な地域の食材を、どこの宿泊施設や飲食店でも、気軽に食べられる仕組みを充実させていきたいと考えています。

地域ブランドを創造するために

平戸を創る

地域の産品を活かし、親しまれる平戸のブランドを目指して活動しているみなさんを紹介します。

■私たちがアレンジする平戸産品

平戸を食す

おいしい平戸産品の良さを活かして、簡単においしく、平戸産イカを使った自慢の料理の作り方をみなさんに教えてもらいました。ぜひ新鮮なイカで作った、おいしい料理を作ってみませんか？



イカの
どんぶり



大浦美知子さん
／田平町山内免



イカの
くろみ和え



塚本一代さん
／生月町南免



簡単！
イカめし

塩谷あい子さん
／獅子町

「旬の新鮮な地場産の魚や野菜を使えば、素材の味が良いので、簡単な料理でも、おいしくいただけます」

レシピ

◎材 料
スルメイカ小4杯、もち米2合(事前に研ぎ、半日水に漬けザルに上げておく)＜煮汁＞水2カップ、酒・みりん・砂糖・醤油適量
◎作り方
①イカの足とワタを取り洗う。②鍋に出汁を沸騰させてイカを入れ 約1時間蓋をしコトコト煮、火を止めよく冷ます。③炊飯器にもち米、②の煮汁・目盛りまでの水を入れて炊く。④イカ飯をイカに詰める。⑤味をなじませるために、しばらく煮汁につける。

「獲れたての新鮮なイカに旬の野菜など、平戸の恵みを味わえることは幸せ。簡単に出来て、家族みんなも喜んでくれます」

レシピ

◎材 料
アオリイカ(ミズイカ)1杯、ウニ(塩ウニまたは生ウニ)、大葉、明太子、のり適量、ご飯、しょうゆ、お好みでわさび
◎作り方
①イカを刺身(細切り)にする。②炊き立てご飯にイカのをせて、ウニと明太子を盛り付ける。③千切りの大葉と刻んだのりをトッピングし、しょうゆ(お好みでわさび)をかける。※季節に応じ、山芋やオクラなどいろいろなトッピングが楽しめます。

レシピ

◎材 料(5～6人分)
アオリイカ(ミズイカ)2～3杯、
＜調味料＞みそ70g、砂糖50g、しょうが70g、ごま50g

◎作り方
①イカの足、ワタを取り、イカ墨の袋を丁寧に取り別にゆでる。②胴は皮をむいて塩ゆでし、細切りにする。③イカ墨を良くすりつぶし、調味料を加えもう一度すりつぶす。④ゆでたイカを加え、良く和えて器に盛りごまをかける。

消費者「市民に平戸産品の情報を伝えることで 地元消費の増加につなげていくのでは」

最近、産地偽装などいろいろな食品に関する問題から、消費者は食の安心・安全について、非常に関心が高くなっています。地元生産者の顔が見える産品なら、安心して買うことができます。平戸産品について種類、入手方法や調理方法などを知らない人も多いと思うので、産品や生産者の情報など、いろいろな方法で伝えることが大事だと思います。そうすることで平戸産品に親しみが生まれ、普段の買い物のときに買ってみようという行動につながっていくのではないのでしょうか。

Consumer of Hirado



平戸市食生活改善推進員
ブランド化協議会運営委員
大内和子 (60歳)
◎田平町山内免



▲ユズの近縁種で爽やかな味の平戸夏香

Kondou Shigeo



PROFILE

善果園
近藤重雄(39歳)
◎堤町

農業

Producer of local Hirado product

「子どもから後を継ぎたいと思われるような生産者でありたいと思っています」

平戸夏香は、ミカンの出荷が終わる初夏にかけて、何か収入源をと考えたことがきっかけでした。当初は、出荷しても値が付きませんでした。生産量が安定するとともに販売も軌道に乗り、今では主力商品です。現在は、果実の加工品の販売やユズやレモン、シークワーサーの栽培も行っています。生産するにあたり、置かれた環境で出来ない諦めるのではなく、可能性を信じてやれば出来るはず。ものづくりに誇りを持って、子どもから後を継ぎたいと思われるような生産者でありたいと思っています。



▲体験教室で漁師料理を楽しむ児童たち

Ayaka Yuki



PROFILE

漁師食堂
「母々の手」
綾香由紀(34歳)
◎主師町

水産

Producer of local Hirado product

「海や山の食材があることに誇りを感じて、活用していくことが大切です」

漁師食堂をオープンして1年がたち、お客さんも口コミなどで少しずつ増えてきました。市外からのお客さんが、獲れたての魚や地元野菜などに満足している様子から、平戸の食材の良さを改めて感じています。観光客は、地域の魅力ある産品を求めるためなら、少し交通アクセスが悪くても食べに来てくれます。平戸の自然いっぱいの海や山の食材があることを誇りに感じて、活用していくために地域が一緒になってアイデアを出していけば、いろんなことにチャレンジしていけるのではないのでしょうか。

飲食

Producer of local Hirado product

「新鮮でおいしい地元の食材に目を向けると、いろんな可能性が隠れていると思います」

以前から、人材育成研修での食のワークショップや小学校での食育学習などで、平戸産の食材の良さと食の大切さについて、料理人の視点から紹介やアドバイスをしてきました。同時に自分自身でも、地元の食材を改めて見つめ直す良いきっかけになり、平戸産の玉ねぎの良さを活かしたドレッシングやソースを商品化しました。現在は、平戸産の馬鈴薯でつくる製品づくりに挑戦しています。新鮮でおいしい地元の食材一つ一つに目を向けてみると、いろんなことに挑戦できる可能性が隠れていると思います。



▲平戸産の玉ねぎたっぷりのドレッシング

Taniyawa Katsuki



PROFILE

洋風小料理
「紺や亭」
谷川克城(46歳)
◎紺屋町

平戸の宝で新たな挑戦

平戸を挑む

平戸の大地と海が育む宝を、より輝かせるために、新たな挑戦を始めています。みなさんの取り組みを紹介しします。



①山並辰巳シェフを講師に迎え、平戸産野菜やいちごのスイーツ作りの講座で楽しみながら学ぶ参加者
②③生産の現状やこだわりなどについて、生産者から話を聞く金丸弘美氏

平成21年3月までの3年間、「観光人材育成事業（平戸・松浦地区観光人材育成協議会主催）」として、地域観光産業の活性化および販路拡大、観光関連の地域産業の再生による雇用創出を目指して研修事業を実施しました。

特産品開発、食・地産地消、おもてなし、体験型観光の4つの分野で、全国各地域活性化の取り組みを実践している人を講師に迎えての講座や実践指導などを通じて、地域資源を有効に活用する意識改革を行ってきました。

そして、個別の事業課題を解決する取り組みとして、専門家による商品開発やマーケティングなどの個別指導も実施してきました。

また、地域での取り組みとして、「食のワークショップ・平戸素材の劇場」と題し、講師に食環境ジャーナリストの金丸弘美氏を招いて、地元の食材に対する意識の向上や積極的な利用などをテーマとしたイベント形式の講座を開催してきました。

講座の参加者や料理人、生産者が一緒になって地域を見直す意識改革

地域を見つめ直す意識改革

●人材育成事業研修実績		※数字は延べ数	
コース名	開催回数	利用事業所	受講者
目玉商品・新みやげ品開発人材育成コース	105回	617社	1,018人
新郷土料理・地産地消推進人材育成コース	40回	279社	506人
おもてなし人材育成コース	25回	206社	476人
体験型人材育成コース	210回	9社	3,413人
計	380回	1,111社	5,413人

を基本とした「人づくり」を目的として、平戸の地域資源を愛する人材の発掘と育成を行いました。

この「人づくり」が、現在行っている地域ブランド化の取り組みの基礎となりました。現在は、研修のステージから新たな実践のステージとして、「平戸の食」をより輝かせていく、それぞれの取り組みにつながってきています。



④白石漁港（主師町）でヒラメのおろし方を伝授する地元の寿司職人と料理を楽しむ参加者
⑤⑥平戸の産品を使った料理の作り方を参加者に教える地元の料理人

観光人材研修で培った力

平戸を育む

地域の「食」の可能性と重要性を再発見することが、地域ブランド化の取り組みの基礎となっています。



■平戸の食を誇れる地域ブランドに

食の魅力を向上させる取り組みを、地域で連携して支える体制について紹介していきます。

平戸を **支える**



■平戸の応援者が語る平戸製品の可能性

平戸を **語る**

市外の人たちは、平戸の製品の新鮮さや豊富さ、また、生産などに携わる人たちの熱意が感じられ、地域の誇るべきものだと感じています。その平戸の製品の持つ魅力について語ってもらいます。



◎マーケティングコンサルタント
吉田潔さん(福岡市)

今、地域資源のブランド化の取り組みは、地域振興の切りの存在として脚光を浴びています。地域発のブランド化は良好な地域イメージを形成し、これにより地域の産業が活性化し、地域の人々が明るく生き生きと暮らすことができる、といった好循環を生むところに意義があります。ところが、この地域ブランド化は地域間競争が厳しいことから、地域が一体となつて、どのように取り組んでいくのかという戦略を立てることが重要です。

平戸には、ほかの地域に負けない豊かな自然と豊富な産品があります。これらの優れた資源を売り出すには、関係者および市民の創意工夫と熱意、行動力が必要です。地域で知恵を絞り汗をかいて、地域の魅力を向上させることが重要です。

これまでの私の平戸のイメージは「魚がおいしそう、でもよくわからない」というものでした。福岡の消費者の話の中でも、似たような印象を持っている人が多いように感じています。しかし、何度も訪れてそのイメージは払拭されました。新鮮で四季を通して魚種が豊富な水産品、農産品も大変新鮮でおいしいものが満載。生産者のみなさんの熱意にも感動しました。訪れるたびに買って帰るのが楽しみの一つになりました。

漁師食堂の「母々の手」のような、生産者と近い距離で平戸を味わうことができるスタイルは、おいしいものの好きの消費者の心をつかむはず。隠れた魅力が満載の平戸と地域の連携した取り組みを期待しています。



◎マーケティングプランナー
秋吉加奈子さん(福岡市)

隠れた魅力が満載の平戸

Topics 博多リバレイン(福岡市)での平戸産食材のPR



◎フランス食品振興会事務局
齋藤恵子さん(福岡市)

6月4日、福岡市の博多リバレインで「アペリティフの日 in 福岡2009」(フランス農水省・フランス食品振興会主催)が開催されました。このイベントに、平戸からアスパラガスや馬鈴薯、イサキ、タコなど旬の食材7品目を提供してPRを行いました。会場には、福岡都市圏の消費者や飲食店関係者ら約600人が来場。平戸産食材を福岡市内の料理人が調理し、参加者からは大変な好評を得ていました。



◎ホテルオークラ福岡総料理長常務取締役
渡邊芳一さん(福岡市)

主催事務局の齋藤恵子さんは、「平戸の食材に対する反応は非常に良い。この機会に得たネットワークを活かせば、福岡の消費者に対し、平戸を食の町としての印象づけることができると思う」と、ホテルオークラ福岡総料理長常務取締役の渡邊芳一さんは、「魚や野菜が新鮮で素晴らしい、フレンチやイタリアンなど何でも合わせやすい。流通の問題さえクリアすれば、いろんな平戸産の食材が、福岡で使われていくと思う」と、二人とも平戸の食材の良さについて語ってくれました。



■地域ブランド化を目指す

豊かな自然が育んだ平戸の食材を地域の誇れる宝として輝かせるためには価値を見直し、地域全体で支えることが必要です。

地域ブランド化とは

地域ブランド化とは、どういふことなのか。よく地域の産品などに、「平戸」といった地域名を付



けることだと認識している人もいます。

本来の地域ブランド化の意味は、地域にある自然や歴史、伝統技術、食などの魅力的な地域資源を活用し、その地域にしかない産品やサービスを創出すること。そのことにより、ほかの地域から、人とお金を呼び込んで、地域を豊かにする取り組みなのです。

現在、平戸市の主要産業である農林水産分野では、生産物の価格低迷や後継者不足が深刻化し、観光および物産関連分野でも、観光客の減少とそれに伴う観光消費額の減少という危機に直面しています。

また、急速な少子高齢化による過疎化や地域間競争の激化など、非常に厳しい時代を迎えています。

このような地域課題の打開策の一つとして、地域の食などの地域資源の持つ固有の価値を見つめ直し、有効に活用して地域を活性化させる

消費者目線のものづくり

地域ブランド化での重要なポイントは、産品をつくる側の一方的な押し付けをやめ、消費者目線で考えることです。つくる側にだけ消費者目線の意識があるかが鍵となります。「儲ければいい」という発想ではなく、「消費者が求めているものは何か。支持されるようになるためには何をすれば良いか」という視点で、商品開発やマーケティングを考えることが重要です。

また、地域間競争が激しくなるに伴い、現在では「品質やおいしさ」だけでは、多くの消費者の支持を得ることは難しくなっているといわれています。

消費者に買いたいと思わせるためには、産品への「こだわり」や「物語（エピソード）」など、消費者に満足してもらうための付加価値をつけることが重要です。この付加価値が直接、ブランド対価として反映されます。

地域に愛される産品を

消費者に支持される魅力ある産品を創出するためには、農林水産業・観光および物産関連分野が、一体となることはもちろんのこと、地域全体での取り組みが必要です。どんなに美味しい産品があっても、そこで



暮らす住民の盛り上げがない産品は、地域ブランドとしての魅力が半減してしまいます。

「人づくり」と「ものづくり」を柱とした地域づくり

地域ブランド化は、決して生産者や関係者だけで成せるものではありません。地域の「人づくり」と「ものづくり」を柱とした、地域づくりの



取り組みそのものと同じことです。つまり、地域の歴史や文化を振り返り、地域資源である宝の価値を見直し、地域産業の生き残り策に地域全体で取り組み、達成していくことなのです。

豊かな海や大地だけでなく、先人たちが育んできた宝である地域の食を見つめ直し、価値を再発見することから始めなければなりません。平戸の産品を誇れる宝として輝かせ、次世代に引き継いでいくために、地域に目を向けて、平戸の産品を支えることを考えてみませんか。

平戸市では、昨年10月に「平戸市地域資源ブランド化推進協議会」を立ち上げ、地域全体で平戸の産品の地域ブランド化を目指すために、必要な取り組みについての協議を始めています。

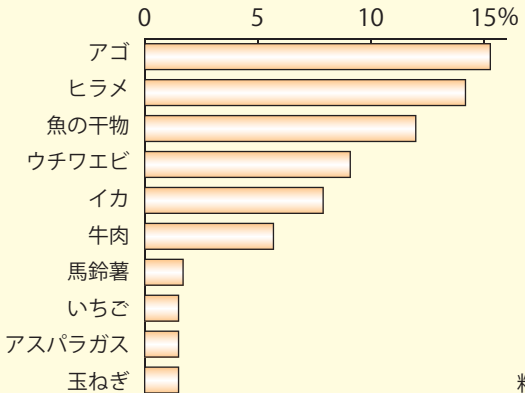
平戸産品に対する意識調査結果

平戸産品に対する消費者ニーズ調査を、九州・関西・関東方面の1000人を対象に実施しました。

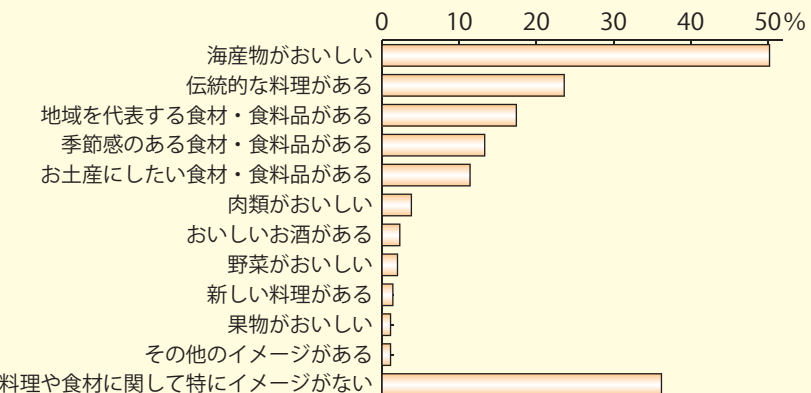
平戸の食に対するイメージについては、平戸市を知っている人の約5割が「海産物がいっぱい」と答えています。肉・野菜・果物の3つにおいては、それぞれと感じている人は、それぞれ4%未満です。

また、約4割の人が「食に対してイメージがない」と答えています。産品別の認知度は、アゴ、ヒラメ、ウチワエビなどの水産物が高く、牛肉以外の農産物は低くなっています。海産物と平戸牛以外については、平戸の食に対するイメージは低いということが分かります。

◎平戸産品の認知度調査



◎平戸の食に対するイメージ調査



◎平戸市地域資源ブランド化推進協議会とは

「関係団体や消費者と一緒に
平戸の魅力ある地域資源の
付加価値の向上や販路拡大
を目指しています」

平戸市では、「食」をテーマに農林水産業・加工（製造販売）業・観光関連産業が連携し、「平戸ブランド」を確立することを目指した事業をスタートさせています。

この事業の実施にあたり、平成20年10月15日に、農林水産業の生産団体や商工関係団体など市内19団体で構成する「平戸市地域資源ブランド化推進協議会」を立ち上げました。

また、具体的な「平戸ブランド」を目指した推進プランを策定するために、協議会の下部組織として、農林・水産・商工関係者、および消費者代表や学識経験者の方々を招いた「運営委員会」も組織しました。

運営委員会の取り組みとしては、まず、マーケティングコンサルタントでもある吉田委員に講師となっていたいただき、地域ブランドに関する研修会を開催しました。

その後、先進地視察などを行い各運営委員の認識を深めるとともに、消費者への意識調査により把握した平戸市の地域と食に関するイメージ

や代表的な農・水産物の認知度などについての分析を実施しました。

さらには、現場で生産者の声を聞きながら、平戸産品を売り込むターゲットやブランドコンセプト、プロモーションについて協議し、福岡都市圏を重点に、効果的な宣伝を行う取り組みなどについての具体的な検討を行っています。

なお、農林・水産分野の各委員のみなさんには、ブランド推奨のモデル品目の選定に際して、生産現場の実情や地域の特徴など、生産者が抱える課題も含め、協議および検討をいただいています。

市では、こうした協議を踏まえ、推進協議会に関わる生産団体や関係団体と連携しながら「平戸ブランド」を確立していかなければなりません。そのためには、生産者・事業者・関係団体はもとより地域のみなさんが地域の魅力を認識することが必要です。

古きよき伝統を守り続けてきたのも人、資源を価値あるものに創り上



Interview

平戸市地域資源ブランド
化推進協議会
会長 森田 茂則

げるのも人。そして、それを今後に活かすのも人の力です。
「平戸ブランド」・・・地域にある資源をもとに平戸市を魅力的なまちにするための最高の応援団は、ほかならぬ市民のみなさん一人ひとりなのです。



▲平戸産品の売り込み方法と地元での活用について協議する運営委員のみなさん

平戸産品を売り込むための協議を行っています

6月19日に「平戸市地域資源ブランド化推進協議会」の第6回目の運営委員会を開催し、平戸の食を全国に発信する「平戸ブランドプロモーション計画」の策定に向けた協議を行いました。

この計画には、平戸の食材を効果的に、どの地域にどのような方法で売り込むかについての戦略と目標を盛り込む予定です。今回の会議では、委員からは「市内飲食店などで積極的に平戸産品を使う仕組みを作ることが、地域ブランド化の第一歩では」などの意見が出ました。この計画は、7月1日の協議会で決定しますので、8月号で内容をお知らせいたします。

平戸市の産業は、非常に厳しい状況に直面しています。少子高齢化による過疎化や後継者不足といった要因から、平戸市の産業を取り巻く環境は、今後悪化することが推測されます。

このままではいけないのか。「平戸では無理だから」、「平戸では何をしても一緒だから」といつて、諦めているのではありません。諦めることは簡単ですが、平戸市の10年後を考えたらどうでしょうか。子供たちは平戸に残りたいと思うでしょうか。子供たちの笑顔で溢れる町となっているのでしょうか。

平戸には豊かな大地と海の恵みである食の「宝」に溢れています。この「宝」を育むために、手間を惜しまずに、生産や加工や調理などに携わりながら懸命に取り組んでいる人たちがいます。

ぜひ平戸の産品に目を向けて、手に取ってみてください。誇れる「宝」をより輝かせ、まちの活力の源とするためには、利用や活用などみなさんのさまざまな支えを必要としています。

この「宝」を次世代に継承していくために、子供たちが残りたいと思うふるさとを目指して、一緒に新たなステージを築いていきましょう。

特集「平戸の食を輝かせるために」 完
※8月号では、平戸の食をブランドとしてプロモーションする取り組みを掲載します。



海と大地が育んだ地域の「宝」を
より輝かせて次世代に継承するには
地域の支えが必要です

※1歳未満の場合は、胸骨圧迫を2本指で、1歳から7歳までは、圧迫の深さを胸の3分の1で行い、圧力をかけ過ぎないように注意してください。



▲胸骨圧迫は、ひじをまっすぐに伸ばし、手のひらの付け根で胸の真ん中を押します。

A 病気やけがで、突然、心肺停止、もしくはこれに近い状態になったときに、心臓マッサージのための胸骨圧迫や人工呼吸を行うことを心肺蘇生法といいます。

正確な胸骨圧迫や人工呼吸は、重要な臓器(脳など)に血液を送り、救命率を高めるだけでなく、身体に機能障害を残さず社会復帰できる可能性を向上させます。

Q 心肺蘇生法って何ですか？

救急救命士に聞きました

まずは、応急手当の基礎知識を！

Q AEDって何ですか？

Q & A

A AEDは、日本語で「自動体外式除細動器」といい、心臓に電気ショックを与えるために使う機器のことです。誰でも使用することができ、救急の現場で命を救うための大切な機器です。

※1歳未満の乳児には使用できません。

Q どんたときにAEDを使うのですか？

A AEDは、心臓の筋肉が不規則に震え、血液を送り出す役割ができなくなつた「心室細動」という状態のときに使用します。健康な人が心臓発作などで倒れたとき、多くの場合は、「心室細動」が原因です。しかし、傷病者が「心室細動」の状態かどうかは、外見から判断できません。呼びかけや肩をたたくななどの刺激に反応がなく、普段どおりの呼吸をしていない場合は、AEDを使ってみてください。電気ショックが必要かどうかは、AEDが自動的に判断してくれます。

Q 電気ショックを与えるのが怖いのですか？

A 「心室細動」ではなく、不整脈などで心臓が停止した場合は、電気ショックを与える必要はありません。電気ショックを与える必要がなければ、AEDが音声で教えてくれますし、もし通電ボタンを押してしまっても電気が流れることはありません。安心してAEDを使ってください。

「あなたの勇気ある1歩が大切な命を救います」

応急手当を
経験しよう！

救急救命法講習会を開催します。

■お問い合わせ 北部公民館 ☎22-2418

60歳以上の人を対象に、救急車へつなぐまでの重要な役割である「心肺蘇生法」と「AEDの使用法」を学ぶ、救急救命講習会を開催します。

○とき 7月16日(木)午後1時30分～午後3時30分

○ところ 北部公民館

○申込方法 北部公民館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください。

市消防本部 救急救命士
山口 芳行さん(31)



刻一刻と薄れていく**命**…

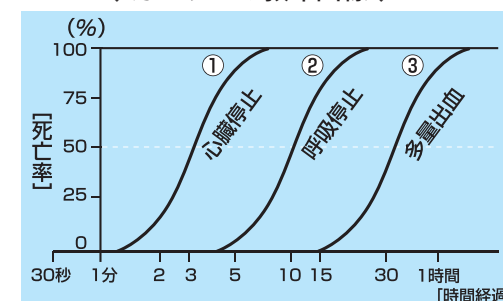
さつきまで元気だった人が、突然倒れた。心筋梗塞や脳卒中などは、何の前触れもなく起こることがあります。

また、川や海でおぼれたり、もちをのどに詰まらせたりして、心臓停止状態に陥ることもあります。

死亡率が50%を超えるのは、心臓停止で約3分、呼吸停止で約10分といわれています。心臓や呼吸が止まると、治療は1分1秒を争います。そのため、救急車が到着するまでの応急手当がとても重要なのです。

救急車につなぐための大切な時間。私たちが行える応急手当は、「心肺

◇カーラーの救命曲線◇



- ①心臓停止後約3分で50%死亡
- ②呼吸停止後約10分で50%死亡
- ③多量出血後約30分で50%死亡

蘇生法」と「AEDの使用」。応急手当をどのような手順で行えばよいか、事前に覚えておきましょう。

もし、大切な家族や友人が、目の前で突然倒れ、呼吸をしなくなつたら、あなたは何かができますか？

もちろん、すぐに119番で救急車を呼ぶでしょう。しかし、救急車を呼んでから現場に到着するまで数分、数十分間かかります。この間、何もしなければ、助かる命も助かりません。その場に居合わせた人による迅速な「応急手当」が必要なのです。

いざというときのためにも、日ごろから正しい知識と応急手当のやり方を身につけておきましょう。

知っておこう！応急手当

AED (自動体外式除細動器) で大切な命を救え！



◇ A E D 設置場所一覧 (緊急時) ◇

7月1日に市内のすべての小・中学校にA E Dの設置が完了しました。市の施設でA E Dを設置している所(病院、消防を除く)は、次のとおりです。設置場所周辺での緊急時に使用してください。



④胸骨圧迫 (心臓マッサージ)

2回の人工呼吸が終わったら、すぐに胸骨圧迫を行います。胸の真ん中をひじを伸ばして、1分間に100回のテンポで30回連続で絶え間なく圧迫します。



⑤A E Dの到着、準備

③、④を交互に続けながら、A E Dを開けて電源を入れます。以降は、音声メッセージに従って操作してください。電極パッドを心臓を挟むようにしっかりと貼り付けます。



⑥心電図の解析と電気ショック

電極パッドを貼り付けると、「体に触れないでください」などの音声メッセージが流れます。「ショックボタンを押してください」と音声メッセージが流れた場合は、傷病者から離れ、ショックボタンを押します。その後すぐに心肺蘇生法を再開します。



①反応を確認する

傷病者を発見したら、耳もとで「大丈夫ですか」「聞こえますか」などと大声で呼びかけながら、肩を軽くたたき、反応があるかないか確かめます。



②助けを呼び、119番通報する

大きな声で助けを求め、協力者が来たら、119番通報とA E Dを持ってくるように指名して確実に頼みます。周りに人がいない場合は、119番通報を優先してください。



③気道確保、人工呼吸2回

正常な呼吸がない場合は、あごを上げ気道を確認し、口対口の人工呼吸を行います。鼻をふさいで軽く胸が膨らむ程度息を吹き込みます。いったん口を離し、もう一度吹き込みます。人工呼吸を2回行ったら、胸骨圧迫へ移ります。

◎A E D講習会を受講して…

実際に心肺蘇生法やA E Dの使用を体験しての感想を参加者に聞いてみました。



小楠 君代さん

実際の現場で、実行できるかわかりませんが、講習を受けて、応急手当の手順がわかり、私もできるかもしれないと思いました。



栗山 正子さん

A E Dが音声で指示してくれるので、私にもできるように思えました。今回、応急手当を体験でき、良い経験になりました。

大切な命をつなぐ手順

心肺蘇生法とA E Dの使用

志々伎小学校でのA E D講習会から

6月11日、志々伎小学校で、保護者のみなさんを対象にA E D講習会が行われました。一度、応急手当の方法を体験をしておくと、緊急事態に遭遇したときに一歩を踏み出す勇氣につながります。講習会で実演された内容をもとに応急手当の手順について説明します。



社会奉仕活動を実践して30年

5月27日、北部公民館で、「平戸ライオンズクラブ30周年記念事業贈呈式」が開催されました。この贈呈式は、同クラブが昭和54年に発足してから今年で30周年を迎えることを記念して行われたもの。式では、宮本圭二会長が、市へ「貸出用チャイルドシート」、平戸観光協会へ「貸出用車いす」、市内老人ホーム（5施設）へ「車両購入補助金」、市内の新小学1年生へ「防犯ブザー」をそれぞれ寄贈しました。宮本会長は、「今後も市民の役に立つような社会奉仕活動を続けていきたい」と話していました。



子育ては「思いやり」を育てること

5月30日、市ふれあいセンターで、「思いやりを育てる子育て講座」が開催され、保育士や子育て実践中の保護者のみなさんなど約200人が参加しました。講座では、「思いやり保育」を提唱・普及している保育コンサルタントの塩川正人先生が講演。「思いやりを育てるには、乳幼児期の子育てが重要。思いやりは、親の要求だけをぶつけても育たない、子どもがやろうとすることを手伝い・助け合い・励ますことで生まれてくる。子どもを主役にし、親や保育者は優しく導いてほしい」と力説されました。



島民みんなで和気あいあいと！

5月30日、大島小学校と大島高齢者生活福祉センターで、「大島村ふれあい健康ふくしまつり」が開かれ、約400人が参加しました。午前中には、参加したみなさんで踊る「フォークダンス」や子どもたちが小さな口で一生懸命に噛みついた「パン食い競争」などのふれあいレクリエーションが行われました。午後には、昨年より1m長くなった23mの長巻寿司や健康グッズなどが当たる福引抽選会、もちまきなどが行われ、島民のみなさんが集まりにぎわいました。



老いも若きもハッスルプレイ！

5月31日、大島小学校・中学校で、「平成21年度公民館対抗350歳以上ソフトボール大会・130歳以上ソフトバレーボール大会」が行われ、約130人が参加しました。この大会は、1チームの年齢合計が、ソフトボール（S B）は10人で350歳以上、ソフトバレーボール（B B）は4人で130歳以上のチーム同士の地区公民館対抗戦。若い人から年配の人まで和気あいあいとプレーしていました。大会結果は次のとおり。
【S B】優勝 的山在 準優勝 大根坂
【B B】優勝 大根坂 準優勝 的山浦



PHOTO まつの できごと NEWS

にぎわった！初夏の訪れを告げる「津吉茶市」

5月23日から25日までの3日間、津吉町ふれあい通りで、「第55回津吉茶市」（津吉青年商工会主催・井手口龍彦会長）が開催されました。通り沿いには、新茶や工芸品などを売る約60の露店が出店。そのほか、津吉小学校の児童によるリサイクル店「あいあいショップ」や職場対抗カラオケ大会などさまざまなイベントが日替わりで開かれ、多くの買い物客や家族連れなどでにぎわいました。

また、新企画として、同会が商品開発した平戸産のウニとイカを使った「奥ひら丼」約300食が限定販売され、大好評でした。



目の前をホタルが飛び交う「ホタルまつり」

5月23日、上中津良公会堂で、「中津良川ホタルまつり」（中津良川ほたる保存会・村田勝会長）が開かれました。会場では、ほたる米や新鮮野菜などの地場産品の販売ほか、中津良保育所園児による太鼓の披露やカラオケ大会などが開かれ、ホタルを観賞に訪れた人や地元のみなさんでにぎわいました。当日、会場周辺の中津良川には、数千匹のホタルが乱舞。初めて訪れたカップルや親子連れは、「これだけのホタル、初めて見た」「きれい」など、ホタルの光が作り出す幻想的な世界に魅了されていました。



100歳のお祝いに藤田さん感謝！

5月22日、生月町壱部浦の藤田マセさんが100歳の誕生日を迎えられ、同月25日、白濱市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈りました。藤田さんの楽しみは、80歳までは友人とのゲートボールや温泉旅行。現在は、週に2回、生月福祉会「なごみ」ヘデイサービスに出かけ、クイズなどをすることだそうです。

お子さんやお孫さんからの祝福に対し、藤田さんは「みなさん、いつもお世話になってます」と感謝の言葉を述べた後、感激して涙を流していました。



平戸を元気にする取り組みを創造！

6月7日、市役所で、「生きがいとまちを楽しむセミナー」が開催され、まちづくりの仕掛け人を目指す24人のみなさんが受講しました。セミナーでは、全国生涯学習まちづくり理事長の福留強さんが、「いつまでも現役で自己の能力を活かす積極的な生き方をしよう」と講演されました。その後、参加者のみなさんは、4つのグループに分かれて地域活性化策について議論し、「花の見ごろを示すカレンダーの作成」や「子どもたちが平戸の宝を探すひらどお宝探検隊」などのイベント企画を発表しました。



温かい家族とともに100歳のお祝い

6月10日、上中津良町の石元アイさんが100歳の誕生日を迎えられ、同月12日、白濱市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈りました。石元さんの日課は、新聞を読むことと日記を書くこと。日記には、その日に訪れた人や起こった出来事を書いているとか。テレビで相撲や野球を観戦するのも楽しみだそうです。石元さんは「一番大切なものは、家族です。家族や周囲のみなさんが良くしてくれたお陰で、100歳まで生きることができたと思います」と支えてくれたみなさんに感謝の想いを表していました。



鄭成功を大切に思う気持ちに応えるために

6月14日、竜眼会(山添吉美会長)が、台湾や中国からの訪問団受け入れに先駆け、鄭成功居宅跡を清掃しました。竜眼会は、平成19年度に中国福建省南安市を訪問した市友好訪問団員13人が、鄭成功を大切にしている南安市に何か恩返しをしたいという思いから、昨年7月に結成。南安市で有名な果実の「竜眼」から団体名を付けました。山添会長は、「これからも鄭成功関係施設の清掃作業や本市への訪問団が来たときにはガイド役として、交流活動の手伝いをしていきたい」と話していました。



エルサルバドルの子どもたちに教育を

6月15日、エルサルバドル共和国でJICAボランティアに携わることになった濱口順子さん(職人町)が、白濱市長を表敬訪問しました。濱口さんは、大学のころから海外で貢献できる活動がしたいと考えていたとか。「小学校教諭の経験を活かし、子どもたちに算数を教えるとともに、日本のことも知ってもらいたい」と応募の動機を話してくれました。今年6月から平成23年5月までの2年間、算数を子どもたちに指導し、教育の質の向上を図るための活動を行います。



県大会に期待が膨らむ大会新記録続出！

6月17日、市総合運動公園ライフカントリーで、「平成21年度平戸市中学校総合体育大会陸上競技」が行われました。市内9校から430人が参加し、男子21種目、女子17種目で日ごろの練習の成果を競い合いました。陸上競技には、気温が高すぎるくらいの快晴の中、額に汗をにじませながら、優勝を目指しました。

「女子共通1,500m」と「2年800m」を大会新記録で優勝した平戸中(2年)の碓井さくらさん(写真左下)は、昨年の県大会でも優勝している実力者。そのほか10種目で大会新記録の好記録が出ました。

上位に入賞した男女合わせて113人は、7月25日(土)、26日(日)に佐世保市で開催される県大会に出場します。県大会での活躍を期待します。



商館設置に貢献した按針をしのんで

5月31日、崎方公園内の按針塚で、「第15回按針忌」(国際交流H I R Aの会・丹澤明会長)が開催されました。平戸で生涯を終えた英国人ウィリアム・アダムス(三浦按針、1564～1620)は、江戸時代に徳川家康の外交顧問として、平戸和蘭商館や英国商館の開設に貢献しました。式典では、按針の遺徳をしのび全員で黙とうをささげた後、クリス・スチュアート英国総領事がバラの花輪を献花。その後、約120人の参列者のみなさんが深紅のバラを一本ずつ慰霊碑にささげ追悼しました。



障害者スポーツ大会で好成績続出！

5月31日、かきどまり陸上競技場(長崎市)で、「第9回県障害者スポーツ大会」が開催されました。市内から26人の選手が出場し、好成績を収めました。大会結果は次のとおり(敬称略)。

【1位】 西澤光(1,500m走)、貞方省三(100m走)、大塚豊子(スラローム)、高野美雪(立ち幅跳び)、宮園ヒトミ(ソフトボール投げ)、浦田八郎・岡耕二・高野征子・村田正子(ジャベリックスロー)

【2位】 末吉信男(サウンドテーブルテニス)





せがみ けん たろう
瀬上 健太郎さん (20歳・田平町下寺免)
 「後輩へ
 柔道の県大会で優勝目指して頑張れ!!」

- 勤務先
瀬上建築
- ニックネーム
けんたろう
- 性格は？
前向き
- 趣味・特技
柔道3段

瀬上さんは、高校卒業後、父親が経営する瀬上建築で、大工として働き始めて1年8か月になります。技術は、「大工は一生修行」というように、毎日が勉強だとか。小学4年生から柔道で鍛えた精神力と体力で頑張っています。柔道は、週3回、田平町体育館で後輩の指導を行っています。「教えることは難しいですが、自分と同じように後輩にも県大会で優勝できるような選手になってほしい」と笑顔で話してくれました。



☆☆☆ Happy Birthday ☆☆☆ ★お誕生日おめでとう!★ 7月生まれ



元気にのびのび育ってネ!

やまぐち かいと
山口 海世くん
 (H20.7.15生)
 ~智弘さん・一美さんの長男~
 <<田平町深月免>>



そのまま優しく
 元気な子に育ってネ!

まえだ りせ
前田 莉世ちゃん
 (H19.7.18生)
 ~圭祐さん・美紀さんの長女~
 <<岩の上町>>



いっぱい食べて大きくな~れ!
 一歳おめでとう

ふるさと くるみ
古里 胡桃ちゃん
 (H20.7.29生)
 ~真二さん・知恵子さんの次女~
 <<田平町田代免>>

募集しています

「平戸のわっかもん」

平戸のまちで働く「わっかもん」を紹介します。自薦他薦は問いません。掲載を希望する人は下記までご連絡ください。

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「Happy Birthday」

発行月にお誕生日を迎える3歳までのお子さんを募集します。掲載は先着3人まで。申込み期限は発行前月の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

○応募方法 写真にお子さんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージ・ご両親の名前を添えて郵送またはEメールにてご投稿ください。※写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんのでご了承ください。

あて先 〒859-5192 平戸市岩の上町 1508 番地 3 総務課秘書広報班 E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

Town's People CLOSE UP! まちのひとびと Club Introduction

クラブ紹介



「大島中学校陸上部」 「この32人だからこそできる! 全校一丸となった陸上部」

今年度、大島中学校は、創立以来最少の全校生徒32人でスタートしました。生徒全員が、バレー部かソフトテニス部に所属し活動しています。そんな32人が、6月の中総体陸上大会と10月の駅伝大会の前には、陸上に取り組みます。男女や学年は関係なく、ライバル意識を持ち競い合い、互いに励まし合って苦しい練習を乗り越える姿は、全校一丸となった陸上部です。6月17日に開催された中総体陸上大会では、男子100mハードルで平田大喜さん(2年)と女子砲丸投げで川本桃香さん(3年)が上位入賞を果たし、7月25日(土)・26日(日)に佐世保市で開催される県大会に出場します。



活動DATA

校長/十時 啓介
 顧問/男子 菅田 憲一先生
 女子 村井 能子先生
 ※指導は全職員で行っています。
 主将/男子 口石 司くん(3年)
 女子 石田由美恵さん(3年)
 部員数/男子13名、女子19名

「田平テニスクラブ」 「若い人から年配の人まで和気あいあいとテニスを楽しんでいます」



田平テニスクラブは、活動を始めて今年で22年目になる硬式のテニスクラブです。部員は、18歳から72歳までと幅広く、レベルも個人それぞれ違うとが。テニスは、年齢や性別に関係なく、レベルに応じて楽しめるスポーツ。水曜日の練習日には、初心者向けにベテランの人がボールを1本1本上げて、やさしく指導してくれます。年間に、20~30試合に出場していて、6月に開催されたクラス別の「第24回北松夏季ダブルステニス大会」では、8クラス中、優勝3つ、準優勝2つ、3位1つの成績を挙げました。事務局の三宅さんは「今後も個人のレベルアップとチームとして和気あいあいとした仲間づくりがしたい」と話してくれました。



活動DATA

活動日/毎週水・金曜日午後7時~午後9時
 活動会場/田平公園テニスコート
 対象者/18歳以上
 連絡先/事務局宅(三宅) ☎57-0063
 部員数/30人
 参加費/1,000円(月額)
 代表/三好 泰彦さん(田平町山内免)

市民の声

Citizens' Voices

このコーナーは、広報ひらどの読者のみなさんからの声を伝えるページです。

広報ひらどへの感想、平戸市への思い、身近な出来事など、たくさんの声をお寄せください。

今回の応募総数は、**13**通でした。



▲中津良川でのホテルの乱舞。辺り一面、ホテルの光に包まれていました。

たけのこが、まだまだおいしい季節です。お肉やちくわと煮込むのが日常というわが家でしたが、近所の人に「アラと一緒に煮込んで食べるとおいしいよ」と教えていただきました。すると、すごくおいしい、おいしい。みなさんもぜひ試してみてください。

(O・K 36歳女性)

先日、亀岡相撲場で、孫のわんぱく相撲大会がありました。仕事の都合上、応援に行くことはできませんでした。

今の世の中、何事も真っ正面から戦うことを恐れる人が増えていると思います。しかし、相撲は、間近に相手を見据え、そして真っ正面から立ち向かっていくスポーツ。身体と同時に心も鍛えられていくのでしょう。そう思いながら心の中でエールを送りました。

(U・T 59歳女性)

5月に平戸へ嫁いで来ました。主人以外に知り合いもいませんが、きれいな海と山を眺めながら市街地まで散歩するのが楽しみです。

平戸に来て一番驚いたことは、道ですれ違う中学生やおばあちゃんの中に「こんにちは」と見ず知らずの私にあいさつをしてくれる人がいることです。

私が以前に暮らしていた町では考えられないことなので、初めはびつ

くりしてうまく返事ができなかったけれど、気持ちがとても温かくなり、すてきな町だなあと思いました。

(ちえる 27歳女性)

広報ひらどに職場訪問などで、市内にある大きな会社や小さいけれど頑張っている店などを紹介するコーナーを作ってほしい。

(F・M 42歳女性)

平戸港ターミナル裏の桟橋。日本各地から寄港したヨットやクルーザーがよく停泊しています。私も用事があるときは、自分の船で利用させてもらってますが、最近気になることが…。

さびで取り付け金具が劣化し、雨水を流す筒トイが倒れていました。幸い桟橋の上にありましたが、停泊中の船に当たっていたら…。ハトのふんも気になりますね。出島より先に世界に戸を開いた平戸…。各地から寄港する船の玄関口、平戸港桟橋が、これでは少し悲しい気がします。

(ひげりんぼん 46歳男性)

私は、「人口の動きの欄が、平戸市でまとめてあって分かりづらいよね…。平戸・大島・田平・生月と分けて人口の動きを書いてほしいよね…」という話をよく聞きます。私もそうしてあるとうれしいです。

市町村合併をして、一つにまとまった平戸も、自分が住んでる地区

も、平戸には変わりはないのですが、やっぱり自分の住む地区の人口が今どのくらいなのか気になります。人口の動きを地区別に分けて書いてもらえたらと思います。

(よっしー 37歳女性)

6月1日現在の地区別人口を掲載します。平戸地区2万1488人、生月地区6818人、田平地区7311人、大島地区1440人です。

(広報編集室から)

先月、夢ロマン振興券を買い、まだ、何枚かしが使っていませんが、少しずつ考えて使っていきたいと思っています。

5月31日の日曜日は、娘が初めて障害者スポーツ大会に選手として出ると聞き、応援に行きました。娘は、金メダルを取りうれしそう。2日後には、施設で写真を撮ってもらい、喜んでいました。見ていた私も、応援してうれしかったです。

(さくらの木 女性)

「広報ひらど」いつも楽しく読ませていただいています。こちらに来たばかりで勉強になります。

特に、最近始まった「ハッピー子育て応援隊」は、最近妊娠が判明した私にとっては重要な情報です。平戸ならではのサービスや助成など増えれば出生率がUPするのでは？と思う今日このごろです。

(モカ 26歳女性)

我が家のリビングで、いつも心を和ませてくれている「幸福の木」に花が咲きました。珍しいと聞いたので、つい嬉しくなり、投稿します。毎日、濃厚な独特の香りに包まれて、白い花火のような可愛らしい花を眺めています。



(ちいママ 女性)

広報ひらど6月号に載っていたオランダ産「チューリップ平戸」とてもかわいいですね。このチューリップが平戸の新しいシンボルとして大きく花開くことを期待しています。

早速、平戸和蘭商館の敷地に植えるように計画してほしいと思います。また、平戸の玄関口である「道の駅昆虫の里たびら」や「平戸交流広場」に「チューリップ平戸」の花壇を作ってPRしたらどうでしょうか。市民が知恵を出し合って、夢が広がる町を造っていきましょう。

(R・T 71歳女性)

※このほか、3通のお便りがありました。

PRESENTS

読者プレゼントコーナー

お食事の店 萬福

「お食事券(2,000円分)」を
5名様にプレゼント！

平戸口桟橋のすぐ近くにある「萬福」のアラ煮定食は、北松魚市に水揚げされたブリ、カンパチ、タイ、ヒラス、時には幻の魚アラなど、その日に仕入れた魚で作る個数限定の定食です。ウチワエビのみそ汁と一緒に食べれば、おいしさも倍増します。

また、「萬福」で使っているほとんどの野菜は、萬福農園で自家栽培したもの。サービスタイムの「午前11時～午後2時」と「午後6時～午後9時」は、その野菜サラダが食べ放題。ドレッシングは、この店オリジナルの「しょう君のオレンジマヨネーズ」(価格：380円)でどうぞ。今回は、「萬福」の『お食事券(2,000円分)』を5名様にプレゼントします。

◎商品についてのお問い合わせ

お食事の店 萬福

〒859-4825 平戸市田平町山内免344-22

TEL 0950-57-1788 FAX 0950-57-1790

※プレゼントは、事業所から提供をいただいています。

◎あて先

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3

総務課秘書広報班

「市民の声&読者プレゼントコーナー」係

▼FAX 22-2419

▼E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

※市ホームページからも投稿することができます。

※個人情報の取り扱いについては、「平戸市個人情報保護条例」に基づき適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。



※写真は食事のイメージです。
アラ煮は、魚の入荷状況で提供できない場合があります。

市民のみなさんからの
おたよりお待ちしております。

郵便、FAX、E-Mailで、氏名(ふりがな)、年齢、性別、住所、電話番号、ペンネームまたはイニシャルを記入の上、広報ひらどを読んだ感想や取り上げてほしい話題や記事、平戸市への思い、あなたの身近な出来事などを書いてご応募ください。お便りをくださった人の中から抽選で5名様に上記商品をプレゼント。応募締切は7月21日(火)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

国際交流員

レムコー・フロライクの

HIRADO

-change

平戸と世界をつなぐコーナー

「共通点もいろいろ」

1609年7月4日にオランダ人が初めて平戸に来ました。そう考えると、平戸とオランダの付き合いは、本当に長いと思います。私がたまに想像するのは、400年前に来たオランダ人が平戸をどういう風に思ったかです。今の時代でもオランダから平戸に来て、オランダの雰囲気と全く違うことに驚かされるのですから、今より情報の少ない400年前のオランダ人にとって平戸は別世界だったでしょうね。私が2年前に初めて平戸に来たときも、いろいろな違いに驚きました。建物、自然、習慣、言葉などたくさんの違いに気づき、「広報ひらど」でもよくそのことについて触れました。

しかし、日本とオランダ、大きな違いがたくさんあったかもしれませんが、何か大切な共通点もあると思います。共通点がないと日本とオランダの付き合いは、400年も続かなかったのではないのでしょうか。

例えば、私が感じたことですが、オランダ人と日本人は、サプライズがあまり好きではない気がします。この前、いきなり日本の友達の家に行ったら、友達はビックリしていました。歓迎されましたが、帰るときに「今度来るときは、もうちょっと前から教えてね。準備しとくけん」と言われました。オランダ人も同じように、友達の家に行くときは、事前に連絡します。できれば、一週間以上前に「予約」を入れたほうが理想的です。そうすると、ちゃんとコーヒーとクッキーの準備がしてあります。

また、平戸で仕事をしていて気づいた共通点があります。日本人は、何かを決定する前には、必ずみんなの意見を聴きます。「勝手に決めた」と言われないためでしょうか。オランダ人も必ず周りの人と相談してから、決定します。オランダの政治家も、他の政治家だけではなく、労働組合や会社と協議してから方針を決めます。こういうやり方を英語でPolder（ポルダー＝オランダの干拓地）Model（モデル）と呼んでいます。そして、オランダ人は、アメリカ人とちょっと違って、ビジネスでも礼儀正しさをとても大切にします。会社の実績だけではなく、代表の印象も大切なものです。もっとも、日本人はオランダ人よりさらに礼儀正しいと思います。

このように、共通点がないと日本とオランダの付き合いは、400年も続かなかったと思います。みなさんも外国人と接するとき、違いだけではなく、共通点に目を向けてみませんか。みんな同じ人間ですから…。

今年の「平戸オランダ年」では、青少年のサッカー交流や「12×おらんだ」など、オランダ人が平戸を訪問する国際交流事業がありますので、ぜひ参加して、違いとともに共通点を見つけてみましょう。そうすると、次の400年間も間違いなく友好関係が続くと思います！

2009「平戸オランダ年」400周年記念事業

洋書とウェイマンの植物図譜パネル展

期 間 7月11日(土)～31日(金) 午前9時～午後5時

ところ 松浦史料博物館「眺望亭」

入場料 無料

「平戸オランダ年」を記念して、世界でも貴重とされるジョン・ウィルヘルム・ウェイマンの植物図鑑のパネル展を開催します。これは松浦史料博物館所蔵の「顕花植物図鑑」(蘭訳4巻全8冊)から、みなさんになじみの深い色鮮やかな花や野菜、果物など40点を選び、大きなパネルにして展示するものです。

■お問い合わせ 松浦史料博物館(☎22-2236)



としょかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの
新着図書があります!!



平大

『太ー×ケンタロウ 男子ごはんの本』

著 者/国分 太一、ケンタロウ
出版社/M. C o.

と き おの国分太一&料理家ケンタロウの人気料理番組の放送開始一周年を記念した料理本です。初心者にも分かりやすい“男子レシピ”、対談なども収録。男性だけでなく、女性にも、楽しい一冊です。



田

『夏の水の半魚人』

著 者/前田司郎
出版社/扶桑社(ふそうしゃ)

小学5年生、「魚彦(うおひこ)」の夏を描いた小説です。転校生の海子、頭がよく、足が不自由な親友、今田…。同級生との日常を、東京の五反田の風景とともに丁寧にみずみずしく描いています。今年の三島由紀夫受賞作です。



平

『ハローキティと サンリオキャラクターの かわいい！おりがみ』

著 者/寺西恵理子
出版社/サンリオ

ハローキティをはじめとした、サンリオキャラクターの折り紙の本です。おりがみの基礎解説があり、写真で折り方を紹介しています。親子で楽しめる一冊です。



永

『ボルト』

作/アイリーン・トリンブル
訳/倉田 真木
出版社/偕成社(かいせいしゃ)

人気ドラマのスーパードッグ「ボルト」と愉快な仲間たちとの奇跡の旅が始まります。この夏、8月に公開されるディズニー映画の小説版。愛と勇気と感動の物語です。



生

『楽しい！かんたん！小学生の 自由工作& アイデアクッキング』

監 修/オオノユミコ・神 みよ子
出版社/成美堂出版

布・毛糸・紙など、家にある材料で作る小物やおもちゃなどの自由工作や、自由研究にも使えるアイデア料理を紹介。自由研究のまとめ方も掲載しており、夏休みの宿題におすめの1冊です！



南

『トーマスとおぼえる はんたいことば』

原 作/ウィルバート・オードリー
訳/文平 玲子
出版社/ポプラ社

「たかい」「わらう」などの反対言葉を、みんなに人気のトーマスや仲間たちと一緒に楽しく学べる、しかけ絵本。観察する力や言葉への興味も広がる絵本です。

※平：平戸図書館 永：永田記念図書館 南：南部公民館図書室 生：生月町中央公民館図書室 田：田平町中央公民館図書室 大：大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

📖 平戸図書館 ☎22-4017

◎休館日/7日図・14日図・21日図・26日図・28日図

●7月の主なもよおし●

- おはなし会/毎週土曜日 午後2時～
- 赤ちゃんおはなし会/8日図午前10時30分～ 北部公民館2階
- 実験教室/30日図午後1時30分～3時30分 (対象：小学4～6年生の親子) 北部公民館

📖 永田記念図書館 ☎28-0128

◎休館日/7日図・14日図・21日図・26日図・28日図

●7月の主なもよおし●

- おはなし会/4日図、18日図、25日図 午後2時～
- 映画会/11日図 午後2時～
・花咲山(28分)・まんが日本昔ばなし(50分)

【読書感想文・画の課題図書を貸し出します】

小学生対象の課題図書を図書館・図書室で貸し出します。貸し出しは、1人、1冊、1週間です。

子どもたちの図書に触れる機会を増やしてほしい

故松浦弘さんのご遺族から平戸図書館に100万円の寄附があり、故人の遺志を受けて、このたび読み聞かせに適した大型絵本79冊、紙芝居209セット、大型紙芝居舞台1台を購入しました。



ロータリー文庫の充実に役立ててほしい

6月6日、平戸ロータリークラブ(磯田幸男会長)の松本芳喜副会長と安部重幸社会奉仕委員長が、永田記念図書館を訪れ、吉居教育長へ10万円を寄附されました。ロータリー文庫の充実に活用します。



平戸遺産

田助ハイヤ節

平戸島の北部に位置する田助港は、古くから潮待ち・風待ちの港としてよく知られる良港でした。享保5年(1720)に刊行された『西海鯨鯢記』には、寛永4年(1627)に捕鯨を行っていた記録が、『平戸オランダ商館日記』には、寛永13年(1636)に商館長



▲田助ハイヤ節

県指定無形民俗文化財 華やかな港町を 思い起こさせる民俗芸能

になる前のカロロンが江戸に行く際に、逆風のため田助で船を停泊させた様子などが記載されています。また、天明8年(1788)に江戸の絵師、司馬江漢が当地を訪ね、寛政2年(1790)に刊行した『西遊旅譚』には、たくさんの船や船宿などが描かれており、当時の華やいだ港町の雰囲気まで伝わってきます。

潮待ち・風待ちのために船宿に泊まることとなった船乗りたちが、太鼓や三味線を使い、いろいろな地で聞き覚えの音曲を、即興的に演奏し歌ったのが、「田助ハイヤ節」の始まりといわれています。もともと踊りの振り付けはなく、昭和43年に明治百周年記念事業として振り付けがされたものが、現在披露されています。「ハイヤ」の語源については、北



▲司馬江漢著『西遊旅譚』(松浦史料博物館蔵)



▲『西遊旅譚』にある田助港の様子

文化財DATA

- 名 称 田助ハイヤ節
- 種 別 県指定無形民俗文化財
- 指定年月日 平成20年2月22日
- 所在地 平戸市田助町

全国各地で歌い継がれています。曲調などに多少の違いはありますが、三味線の調弦法が「二上り」であることや、歌いだしの部分が共通することなどから、その源流が「田助ハイヤ節」であるといわれています。海外に開かれ、交易・流通の拠点としてにぎわった平戸・田助から興った「田助ハイヤ節」は、後世に伝えていきたい民俗文化財です。

Vol.44

心に国際性と芸術の種をまいています

Interview

森 公子 国際交流ボランティア

一度だけでもいいから
国際交流に参加してみよう！



平戸オランダ年拠点施設「デ・ハール」で、国際交流員のレムコーさんと、写真を見て打ち合わせしている人がいます。森公子さんです。森さんは、「12xおらんだ」交流事業の実行委員会事務局長。オランダから芸術家を呼び、平戸に1か月間滞在する間に、芸術活動を通して市民のみなさんとの交流をお手伝いしています。



生涯学習実践人 森 公子さん
◎新町(48)

12xおらんだ実行委員会事務局長。趣味はコーラスとお酒。いろんな人に声をかけ、おもしろいことを企画するのが楽しい。

森さんが参加してから、8年間で28人の芸術家との交流に携わってきました。「毎年、交流経験を積み重ねるにつれて、市民のみなさんが変わってきました」と森さん。最近では平戸の子どもたちにとって、オランダの芸術家が学校に来ることが、普通になっています。「みなさんも、『おげもん』氣質を出して、気軽に参加してみるともっと楽しめると思います。私たちはすごい町に住んでるんだと、もっと感じてほしいです」と話す森さんは、活気に満ち溢れていました。

最優秀賞(中学生の部門)

中部中3年 **石田 駿太さん**



Ishida Shunta

生きるといふこと

—— 主な内容 ——

いじめに合っていた彼が僕に「もう俺死んでるんだよ」と言いました。彼の言葉を聞いた時、強い怒りを覚えました。そんな気持ちで生きていいのでしょうか。

祖母が亡くなる前に「ばあちゃん、もう死んじゃうの?」と僕が尋ねると、「そうだよ。でも人ってというのは何かを残すために生まれ、何かを残して死んでいくんだよ。人生は一回しかないけん、後悔しないように一生懸命生きなさい」と言われました。僕は、まだ生きる「何か」を見つけることができていません。

彼も、見つけられず迷っているのかもしれない。だから、精一杯、後悔しないように生きなければなりません。生きる「何か」を見つけるために…

特別賞

生月中3年 **平松 桃子さん**



Hiramatsu Momoko

兄が教えてくれたこと

—— 主な内容 ——

私は最近、命について考えるようになりました。4月14日。6つ上の優しくもあり、怖い兄が、学校を休もうとしていた私に励ましの言葉をかけてくれました。それが兄との最後の会話となりました。その日、兄の乗る「第11大栄丸」が事故に遭い、兄は帰りませんでした。事故から2か月が過ぎた今でも、事故が起きたことを信じられずにいます。でも、日が経つにつれ、これが現実だと思うようになりました。

命がなくなるというのは、大切な人に、どんなに強く願っても二度と会えなくなってしまうことです。「命」とはたった一文字だけど、とても深い意味があることに、兄が気付かせてくれました。兄の分まで精一杯生きていきたいです。

最優秀賞(小学生の部門)

田平東小6年 **濱道 司さん**



Hamamichi Tsukasa

ドアを開けると

—— 主な内容 ——

僕の家玄関のドアを開けると風車が見えます。風力発電の大きな風車です。

石油など化石燃料を使うと多くの二酸化炭素が出ます。この二酸化炭素が、地球温暖化現象を引き起こしています。

そこで注目されたのが、風力発電です。僕の父は、この風車を造る会社で、僕たちの住む環境を、僕たちの未来を守るために働いています。

今の僕にできること。小さなことだけど、資源の大切さに気づいた今、動かないわけにはいきません。「無駄な電気は消す」「クーラーなどに頼らない」など。そして、この小さな一歩をいつか大きな一歩へとつなげていきたいと思います。今、エネルギーの未来、僕たちの将来について、ぼくのドアを開けます。



第4回 平戸市「少年の主張」大会

私たちの想いよ、届け！

29人すべての想いをお伝えできませんが、今大会での最優秀賞と保護司会からの特別賞を受賞した3人の子どもたちが発表したものをご紹介します。

中学生の部で最優秀賞に輝いた石田さんは、7月31日(金)に長崎商工会議所で開催される第59回「社会を明るくする運動」中学・高校生長崎県弁論大会に、特別賞の平松さんは、9月5日(土)に長崎原爆資料館で開催される県大会に、それぞれ出場します。



次の世代を担う平戸の子どもたちが、未来への夢や希望、社会への意見日常生活の中で感じていることなど自分の気持ちを発表する「少年の主張大会」。6月20日に北部公民館で開催されました。大会では、市内のすべての小・中学校から代表者29人が緊張しながらも、はつきりとした口調で堂々とそれぞれの想いを会場に集まったみなさんへ訴えかけました。



野子中 納屋 真夏さん



平戸中 永田 隼斗さん



田平中 大坪 翼さん



南部中 玉川 美佳さん



度島中 古川 友紀さん



津島小 大山 みなみさん



根獅子小 田澤 日向子さん



平戸小 岩間 真穂さん



獅子小 前田 翔太さん



中野中 大石 岬さん



大島中 口石 司さん



大島小 口石 雄輔さん



宝亀小 火口 弘美さん



堀小 針尾 香織さん



度島小 森 信一郎さん



大川原小 種岡 朝加さん



中野小 永田 将樹さん



田平北小 石田 かなえさん



野子小 宮川 瑞夏さん



中津良小 山崎 萌々佳さん



紐差小 山田 哉情さん



山田小 西澤 迪花さん



田助小 幸谷 匠さん



森 光榮さん

「少年の主張大会」審査委員長

Comment 自分の思いを自分の言葉で語ってほしい

発表者のみなさんは、日常生活の問題・家庭の問題・環境の問題など、さまざまなことを、自分の体験に基づいて発表されました。素晴らしかったです。

しかし、発表の言葉が文章表現になっていることと、小・中学生らしい言葉があまり聞けなかったことが少し残念に思います。

自分の想いを自分の表現で、しかも話し言葉で発表すると、さらに良くなります。どのように話した方が自分の想いをいかに強く相手に伝えることができるか、工夫していただきたいと思います。

将来に向け大きな夢を抱いて、正しく一步一步、着実に歩き続けてください。



◎地域全体で子育て家庭を支える環境づくりとは…

両親が共働きの核家族が増えてきている中で、家庭だけで子育てができる状況ではなくなっています。通常時の保育や子どもが急に病気になった時など、祖父母などの親族や知人、友人、保育園など地域全体で子育て家庭を支える環境づくりが必要です。

今回のアンケートで、「日ごろお子さんを預かってもらえる人がいますか」尋ねると、91・0%の人が日常的にまたは緊急の際には、「祖父母などの親族に預かってもらえる」と答えています。



◎子育てをしながら働きやすい環境づくりとは…

また、「地域の人に支えてもらって子育てをしている」という実感があるか「尋ねると、87・8%の人が「実感している」と答えました。

祖父母などの親族はもちろん、学校や保育園、幼稚園、さらには地域で活動をしている子育て支援ボランティアのみなさんに支えられながら子育てをしていることを多くの保護者は実感しています。

子育てがしやすい環境とは、家庭、地域、事業者、行政が一緒になって考えて作り出す環境だと考えています。「行政がやればよい」と誰かに任せるだけでは、希望する子育ては実現しません。一人ひとりが自分の役割を持って、連携する地域全体での子育て支援が求められています。

◎子育てを知らない親をなくす環境づくりとは…

今回のアンケートでは、これから子育てを行う20歳代独身女性にも回答していただきました。

その中で、「これまでに小学生ぐらいまでの子どもの子育てにかかわったことがあるか」尋ねると、67・8%の人が「子育ての経験がない」と答えました。核家族が増え、少子化が進んだことにより、地区内の子ども数も減り、家庭内でも地区内でも子育てに接する機会が少なくなってきたのです。

しかし、このように子育て経験がない女性でも、結婚しパートナーを得た場合に一番期待していることは、「子どもを産み、育てること」と答えています。

子育てに対する不安を抱えているけれども、赤ちゃんや子育てにける期待は、大きいものがあります。そのことは、子育て経験のない人に子育て体験（オムツ替えや沐浴、ミルク飲ませなど）や赤ちゃんに触れ合う体験を希望するか尋ねたところ、48・1%の人が「希望する」と答えました。

これからの取り組みとして、思春期から子どもと触れ合える機会を設け、親になるための準備をする環境づくりもこれから親になる世代には求められています。



Happy 子育て応援隊

No.3 「次世代育成支援行動計画」ニーズ調査の結果報告

市では、前期の「次世代育成支援行動計画」の見直しや今後の子育て支援施策の充実に活用するため、子育て中の保護者のみなさんやこれから子育てを行う20歳代独身女性を対象に、本年1月にアンケート調査を実施しました。このアンケート結果に基づき、子育てに求められている環境について考えてみましょう。

■お問い合わせ 福祉事務所子育て支援班（内線☎2572）

○調査対象者数と回収結果

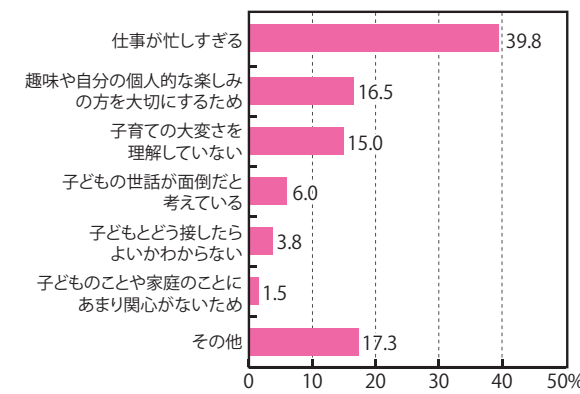
	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	1,185件	869件	73.3%
小学校児童の保護者	1,526件	1,272件	83.4%
20代独身女性	903件	227件	25.1%

アンケート調査は、調査の対象を本市在住の「就学前児童の保護者」「小学校児童の保護者」「20代の独身女性」に分け、平成21年1月8日から23日までを調査期間として実施しました。全体の回収率は、65.5%でした。

小学生までの子どもを持つ母親の勤労状況を尋ねてみると、就学前児童の68・1%、小学校児童の72・8%の母親がパートタイムやアルバイトなども含めた仕事に就いています。子育てでも大切にしたいけれど、家計を守るために働かざるを得ないという母親が、近年、増えてきているのです。

また、就学前児童の家族構成では、核家族世帯が全体の53・2%となっており、半数以上を占めています。核家族で、母親も仕事をしており、

Q 父親が子育てに協力していない原因は？



子育てと仕事を両立していこうとする家族が増えてきています。それにより、家庭での家事や子どもの世話に加え、外での仕事を抱えた母親にかかる負担が、大きくなってきました。父親が、家事や子育てに協力することが、必要となってきたのです。

「父親が家事や育児に協力してくれるか」尋ねると、75・9%と大半が「協力してくれている」と回答がありました。

その一方で、「協力していない」との回答が15・3%ありました。その原因として、39・8%の父親が「仕事に忙しい」と回答しています。そのほか、「趣味や個人的な楽しみの方を大切にしたい」が16・5%、「子育ての大変さを理解していない」が15・0%と回答しています。

が15・0%と続いています。母親が子育てをしながら働きやすい環境とは、母親の負担を減らすための父親のサポートがとても重要なことです。夫婦がよく話し合い、母親が父親にしてほしいことを気軽に言えるような、家庭環境が求められています。

また、父親が家事や子育てに参加する環境づくりも併せて必要です。父親が職場から早く帰って、子どもと触れ合う時間が持てるよう、職場の取り組みとして、父親が子育てに参加しやすい職場環境づくりに配慮することが大切になってきています。

「次世代育成支援行動計画」ってなに？

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される社会の形成を迅速かつ重点的に推進するために、平成15年7月に制定された次世代育成支援対策推進法に基づき、県や市町村に行動計画（前期：平成17～21年度、後期：22～26年度）を作成することが義務付けられました。

本市でも、家庭や地域、事業所、行政など地域全体で子育てを支え、親が生き生きと子育てができる町を目指して、後期の行動計画を作成中です。

後期次世代育成支援行動計画 今後の策定スケジュール

7月～8月 目標事業量などの設定
9月～11月 後期計画骨子の策定
12月～平成22年2月 後期計画案の策定

※7月から平成22年2月までの間に、地域で活動している子育てボランティアや子育てサークルなどで子育てに関するインタビューを行う予定にしています。

『子育てに関するご意見、ご感想を福祉事務所子育て支援班にお寄せください。一緒に作っていきましょう。子育てしやすい町を…』

◎「次世代育成支援行動計画」を策定するまでの流れ

子どもの成長と子育て家庭を地域全体で支援し、子どもを安心して生み育てることができるよう環境づくりを推進するため、平成21年度に次世代育成支援行動計画を策定します。

ニーズ調査の結果や前期計画の見直しを踏まえ、親、地域、事業所、行政をメンバーとした協議会、委員会を開催し、市民の立場・視点で、子育てしやすい環境づくりの実現のために必要な取り組みや事業を具体的に協議し、決定していきます。

夏の夜空を彩る花火大会 先取り情報!!

平戸の夜空を大輪の花火が彩る花火大会が次の日程で開催されます。
みなさんお誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

2009「平戸オランダ年」400周年記念事業

平戸南風夜風人まつり「夏の陣」 ／平戸港交流広場

8月8日(土) 午後5時～午後9時30分

田助ハイヤ節の披露や女性腕相撲大会、夜神楽の奉納、大福引大会などが開催され、祭りのクライマックス(午後8時30分～)には、約3,000発の花火が打ち上げられます。

メモリアル花火を募集します

感謝の気持ち、応援メッセージ、お祝いメッセージなど、大切な気持ちを花火に託して伝えてみませんか？

※メッセージを読んだ後、花火を打ち上げます。

- 料 金 5,000円(4号玉1発)
- 募集人数 20人(先着順)
- 読み上げ文字数 30字程度
- 募集締切日 7月31日(金)
- 応募方法 観光商工課に備え付けの申込用紙に氏名、住所、メッセージなど必要事項を記入の上、料金と併せてお申し込みください。

■関係イベント

8月7日(金)午後6時から、木引田町・宮の町の両商店街通りで夏祭りが開催されます。

お問い合わせ 観光商工課観光班(☎内線2273)



第23回大島村夏祭り花火大会 ／大根坂漁港埋立地

8月12日(水) 午後3時～午後9時30分

魚のつかみ獲りやストラックアウト、福引などが行われます。午後9時からは、800発の花火が打ち上げられます。

お問い合わせ 大島支所産業建設課(☎55 - 2511)

館浦花火大会 ／館浦漁港

8月15日(土) 午後8時30分～午後9時

生月大橋をバックに、午後8時30分から約1,300発の花火が夏の夜空を彩ります。

お問い合わせ 館浦漁業協同組合(☎53 - 1515)

たびら夏祭り ／田平港一帯

8月17日(月) 午後6時～午後9時30分

田平権現太鼓の披露や瀬戸のカラオケ大会、ダンスカーニバルの後、午後8時30分からシーサイド花火大会が開催され、約3,000発の花火が打ち上げられます。

※一部内容を変更する場合があります。

お問い合わせ たびら夏祭り実行委員会
(平戸市商工会内 ☎57 - 0223)



夏休みもう間近!

「たびら昆虫自然園」夏休み体験イベント

【工作教室】

7月26日(日) 午前10時～午後3時

自然の素材などを材料にして、毎年異なるテーマで工作をしています。今年は、いろいろな素材でランプシェードを作ります。優秀な作品は、表彰を行います。

○対象者 小・中学生

○定 員 30人(先着順)

○参加費 600円(入園料を含む)



【昆虫観察会】

『夜の観察会』

7月31日(金)、8月1日(土)、7日(金)、8日(土)、15日(土)、16日(日)

※すべて午後7時30分～午後9時30分です。

『鳴く虫の観察会』

8月29日(土) 午後7時～午後9時

夏は夜行性の昆虫が多く、夜に多くの昆虫を見ることができます。樹液に集まるカブトムシなどの昆虫や水生昆虫、ホタルなどを観察に来ませんか。

○対象者 どなたでも参加できます。

○定 員 30人(先着順)

○参加費 大人400円、小・中学生300円、4～5歳児150円

※参加する人は、予約が必要です。

電話でお申し込みください。

○お問い合わせ たびら昆虫自然園
(☎57 - 3348)



鄭成功の誕生を記念して

鄭成功まつり「生誕祭」

7月14日(火) 午前10時～

／鄭成功廟(川内町丸山公園内)

7月14日は、日・中混血児のアジアの英雄「鄭成功」が生まれた日です。今年も鄭成功生誕の日に、鄭成功まつり「生誕祭」を開催します。

毎年4月には、台南市(台湾)で行われる「鄭成功文化節」に参加するために、平戸から訪問団を結成し台湾を訪れています。台南市政府や台南市文化協会、鄭氏宗親会から温かい歓迎を受けています。

鄭成功まつりには、台湾から鄭氏宗親会を中心に数十人の参加をいただきます。多くの市民のみなさんのご参加をお願いします。



▲今年の2月には、鄭成功居宅跡に往時を顕彰する記念碑として「鄭成功母子像」を建立・安置しています。

■前夜祭

○と き 7月13日(月) 午後6時30分～

○ところ 平戸海上ホテル

○参加費 1万円

○申込締切日 7月6日(月)

○申込方法 電話でお申し込みください。

○お問い合わせ・申込み 平戸観光協会
(☎23-8600)



平成21年度の国民健康保険税の税率が、次のように改正されましたのでお知らせします。医療給付費分の税率は、合併後急激に負担が増えないように基金を活用し、旧市町村区域ごとに税率を設定する「不均一課税」を適用しています。来年度以降も医療費の増減を見ながら調整を行い、平成22年度から「均一課税」を適用します。

国保税は、医療を支える大切な財源です。きちんと収めましょう。

国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険課 国保年金班
☎内線2590
〒859-0254 平戸市
☎内線2548

お知らせ

INFORMATION

○医療給付費分

区 分	平成21年度				平成20年度				増減比較			
	平戸地区	生月地区	田平地区	大島地区	平戸地区	生月地区	田平地区	大島地区	平戸地区	生月地区	田平地区	大島地区
所得割率(※1)	7.9%	7.5%	6.9%		8.3%	7.5%	6.2%		-0.4%	—		0.7%
資産割率(※2)	7.4%	12.9%	15.2%		7.4%	18.4%	22.9%		—	-5.5%		-7.7%
均等割額(※3)	19,700円				18,500円				1,200円			
平等割額(※4)	17,900円				17,300円				600円			
課税限度額	470,000円				470,000円				—			

○後期高齢者支援金分

区 分	平成21年度	平成20年度	増減比較
所得割率(※1)	2.8%	2.8%	—
資産割率(※2)	2.6%	2.6%	—
均等割額(※3)	7,100円	7,100円	—
平等割額(※4)	6,100円	6,100円	—
課税限度額	120,000円	120,000円	—

○介護納付金分(※5)

区 分	平成21年度	平成20年度	増減比較
所得割率(※1)	1.8%	1.8%	—
資産割率(※2)	2.0%	2.0%	—
均等割額(※3)	7,100円	7,100円	—
平等割額(※4)	4,200円	4,200円	—
課税限度額	100,000円	90,000円	10,000円

- ※1 所得割率は、昨年1年間(平成20年1月～12月)の所得に対して計算される割合です。
※2 資産割率は、固定資産税(都市計画税を除く)が課税されている人について計算される割合です。
※3 均等割額は、国民健康保険に加入している1人当たりの金額です。
※4 平等割額は、国民健康保険に加入している1世帯当たりの金額です。
※5 介護納付金分は、40歳から64歳の介護保険第2号被保険者に該当する人のみ課税されます。

Topics

「おいしいお米できますように」献穀田でお田植祭

6月20日、田平町下寺免で、宮中に献上する米の豊作祈願を行う、「お田植祭」(宮中献穀平戸市奉賛会主催)が開催されました。神事として平戸神楽の奉納などの後に、田平南小学校の6年生のみなさん15人が、早乙女衣装と白張装束を身にまとい、「田植えの儀」を行いました。田んぼに入って馴れない手つきで一生懸命に苗を植える児童たち。このお米は、10月上旬に収穫され、10月下旬に宮中へ献上される予定です。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

見つけた! 平戸の元氣

No.2

特定非営利活動法人

「NPOひらど遊学ねっと」

「平戸ざぼん」を特産品に



「NPOひらど遊学ねっと」(籠手田恵夫会長)は、平戸特有の豊かな自然や遊休地を活用し、平戸の主産業である観光、農業、漁業と連携して交流人口や定住人口の増加を図り、地域全体の活性化を目的として、平成18年に誕生したNPO法人です。

耕作放棄地を活用した「リハビリ農園の整備」などを行い、交流人口の拡大に取り組んでいます。このような活動の中から、平戸瀬戸を望む田平町生向地区の「ざぼん園」復元の取り組みを紹介します。この「ざぼん園」は、面積約1万5000㎡の中に約200本のざぼんが栽培されていました。しかし、十数年近く手つかずの状態となっていたこともあり、ざぼんの木は背丈を越える雑木やかずらで覆い尽くされ、実はなるものの、手



▲雑木やかずらが生い茂った「ざぼん園」



▲伐採が完了し、よみがえった「ざぼん園」



▲ざぼんの花見会をするレンタルオーナー

入れをしていないため酸味が強く、商品として活用できるものではありませんでした。「NPOひらど遊学ねっと」では、平成19年夏にこの荒れはてた「ざぼん園」を復元し、活用していくことを決定。当初は、雑木を伐採することを中心に、活動できる4～5人のメンバーで作業を始めました。この活動が新聞などで報道されたことで、地域のボランティアのみならず、協力も得て、約6か月かけて伐採を行い、ざぼん園を復元させました。

平成20年になり本格的にざぼんの栽培に着手することになりましたが、メンバーのほとんどは農業経験がありません。そこで、近くの農業者や県農業改良普及センターの技術者などから指導を受け、草刈りや剪定、追肥、袋かけなど、ざぼんの栽培方法から学びました。試行錯誤を繰り返しながら実施した結果、11月には約2500個の見事なざぼんの実がなりました。収穫時期に合わせて収穫祭を開催し、新たな観光スポットとしてスタートしたところです。

また、ざぼんの木のレンタルオーナー制度やざぼんジャムやマーマレードの商品開発にも着手しています。レンタルオーナー制度は、ざぼんの木1本を年間レンタルし、その木で収穫できたざぼんをオーナーに提供するサービス。市外や県外の24人がオーナーとなり、「平戸ざぼん」を受け取っています。

「平戸ざぼん」オーナー募集!

「平戸ざぼん」の木1本を一口として貸し出します。1本の木で直径約20～25cm、約800gの「平戸ざぼん」が50個以上収穫できます。木の管理については、剪定、袋かけ、摘果などを本会でを行います。
■レンタル料 1本2万円(1年間)
■収穫時期 11月下旬～12月中旬
※収穫に出来ない場合は、送料をオーナー負担で送付します。
■申込先 特定非営利活動法人NPOひらど遊学ねっと
〒859-5121 岩の上町1519 ☎22-4372
ホームページ <http://www.hirado-yugaku.net/>
Eメール info@hirado-yugaku.net

商品開発では、皮に傷がついて販売できないものをざぼんジャムやマーマレードに加工し、新たな特産品として道の駅などで販売を開始しています。今後は、摘果したざぼんを加工できないか研究しているところです。将来的には、収穫個数1万個を目標にしていますが、広大なざぼん園の草刈りや摘果、一つ一つの実に袋をかける作業など、メンバーだけで行うには難しい面もあります。今後は地域のみなさんにこの事業の趣旨を理解してもらい、地域が一体となってこのざぼん園を交流拠点として発展させていけるかが、鍵になります。

問 保險福祉課 国保年金班
☎ 内線 2590

国民健康保険
被保険者証

有効期限 平成22年 7月 31日
記号 1 2 番号 1 2 3 4 5 6

氏名 ヒコダ ジョウ 平戸 次郎 性別 男

生年月日 平成 7年 7月 11日
資格取得年月日 平成 21年 3月 11日
交付年月日 平成 21年 3月 27日

住 所 長崎県平戸市岩の上 1 0 8 番地 3

世帯主名 平戸 太郎

保険者番号 420075 保険者名 平 戸 市

後期高齢者医療被保険者証

被保険者番号 12345678
住所 平戸市若の町1508番3
氏名 平戸 太郎 性別 男
生年月日 昭和 8年 1月 1日 資格取得年月日 平成20年 4月 1日
発給期日 平成21年 8月 1日 交付年月日 平成21年 8月 1日
一部負担金の割合 1割
保険者番号 39422076
保険者名 長崎県後期高齢者医療広域連合

問 観光商工課観光班
☎ 内線 2274



平
戸

鳥屋

TSUTAYA

贈答、夏のお菓子
をご用意しています。

平戸市木引田町431 桜針の館
TEL 0950-23-8000 FAX 0950-23-8700
<http://www.hirado-tustaya.jp>


SUZUKI

小さな車。大きな未来。

スズキセニアカー

ET40

免許不要

カンタン操作

消費税不要

時速 2 ~ 6 km







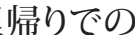








里帰りでのご宿泊・家族親戚でのご会食
同窓会・ご法事などにご利用お待ちしております。



平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

ご予約・お問合せ TEL／0950-22-3800 <http://hiradokaijyohotel.co.jp>

【平戸地区】			【大島地区】		
松本 千果	篤志	中山	川久保 麗	忠	大根坂
末吉 唯織	耕太郎	上大垣	【平戸地区】		
徳本 楓	誠	度島三免	氏名	年齢	死日
平松 路景	規秀	堤	松山 繁喜	59歳	5/15
江川 彩音	文明	早福	氏田 須磨子	84歳	5/18
大坂屋 ひな	忍	幸の浦	里崎 明人	67歳	5/21
吉岡 漣斗	博徳	向月	石田 磨澄	55歳	5/22
神田 英俊	昌澄	川内在	谷浦 シメ	90歳	5/25
磯本 真吾	学	大野	馬込 ハルエ	84歳	5/25
宮田 結奈	健悟	野子	神保 安男	73歳	5/25
杉村 心海	純司	堤	白石 珠子	75歳	5/26
小濱 大地	正彦	大野	相知 セツ	84歳	5/27
森 千咲	幸夫	上大垣	松口 三五郎	74歳	5/28
加藤 陽菜	乙治	迎紐差	濱田 マキ	92歳	6/1
【生月地区】			田尻 定枝	65歳	6/1
吉永 惺	政幸	山田	津上 信郎	73歳	6/1
白石 尚幹	裕幸	館浦屋敷	田渕 徳一	79歳	6/2
大浦 煌輝	修	堺目	山野 ハツ子	76歳	6/3
大浦 煌輝	修	堺目	小楠 正行	81歳	6/4
大浦 煌輝	修	堺目	川上 成洋	53歳	6/7
寺田 来翔	靖宏	館浦潮見	山頭 チノ	69歳	6/7
【田平地区】			吉田 未治	79歳	6/10
柳本 心暖	昭彦	山内	徳山 康二	68歳	6/11
黒瀬 結音	啓介	下里	大石 金太郎	70歳	6/12
林田 ましろ	鉄平	坊田	【大島地区】		
【元氣な誕生】			氏名	年齢	死日
赤ちゃん			氏名	年齢	死日
赤ちゃん			氏名	年齢	死日

【大島地区】			【田平地区】		
川久保 麗	忠	大根坂	浦田 キク	102歳	5/18
【平戸地区】			堀 郁子	51歳	5/23
松山 繁喜	59歳	5/15	坂本 幾夫	88歳	5/24
氏田 須磨子	84歳	5/18	稲澤 順子	52歳	5/26
里崎 明人	67歳	5/21	川野 昇	103歳	5/29
石田 磨澄	55歳	5/22	宮崎 徳一	74歳	5/30
谷浦 シメ	90歳	5/25	牧野 美千代	58歳	5/31
馬込 ハルエ	84歳	5/25	岡山 豊	79歳	6/1
神保 安男	73歳	5/25	長江 義男	60歳	6/4
白石 珠子	75歳	5/26	田川 キクエ	92歳	6/8
相知 セツ	84歳	5/27	黒瀬 チトセ	96歳	6/11
松口 三五郎	74歳	5/28	尾崎 恒一	93歳	6/12
濱田 マキ	92歳	6/1	【大島地区】		
田尻 定枝	65歳	6/1	平井 久江	94歳	5/21
津上 信郎	73歳	6/1	【大島地区】		
田渕 徳一	79歳	6/2	久江	94歳	5/21
山野 ハツ子	76歳	6/3	【大島地区】		
小楠 正行	81歳	6/4	久江	94歳	5/21
川上 成洋	53歳	6/7	【大島地区】		
山頭 チノ	69歳	6/7	久江	94歳	5/21
吉田 未治	79歳	6/10	【大島地区】		
徳山 康二	68歳	6/11	久江	94歳	5/21
大石 金太郎	70歳	6/12	久江	94歳	5/21

■5月末までの火災救急件数	
火災	12件 (15件)
救急	613件 (579件)
■5月末までの交通事故	
件数	32件 (33件)
死者	0名 (0名)
負傷者	37名 (63名)
(重傷) 8名 (軽傷) 29名	
() 内は昨年同期	

戒名彫刻・クリーニング
改修・移設・合祀

創業70年 お墓のことなら何でもご相談下さい

墓石 記念碑

設計 製作 施工

松永石碑店

生月町山田免2331 0950-53-2816

自宅葬もカトリック葬も安心価格！

セレモニーホール 聖宮

ご葬儀完了まで安心の料金コースを始めました。

総額 30万円～150万円コース

24時間受付 平戸市戸石川町978 (0950)22-5566

平戸本店 平戸市生月町山田免1641

生月会館 (0950)53-3344

新築・リフォーム他どんなご相談もお気軽にどうぞ！

相談 設計 見積 無料！！

新築・リフォームキャンペーン実施中！！

代表 山川 正

平戸市津吉町199-1

27-2552 FAX/27-2551

建設業許可 長崎県知事(般-20)第12160号/一級建築士事務所 登録第117104号

生活資金、教育資金、車購入資金、事業資金、他各種フリーローンをご用意致しております。

定期預金、定期積金、他各種預金をご用意致しております。

お金に関するお悩み(生活資金繰りの立て直し等々)なんでもご相談下さい。

長崎県民信用組合

平戸支店 0120-0892-61

平戸市新町字新町90-3

らいふぶらん 0120-0892-18

センター (365日24時間受付)

http://www.kfp-kenmin.co.jp

県立佐世保高等技術専門校
「二日体験入校」の参加者募集

0956-62-4151

幅広い職業の知識や技術を習得できる
高等技術専門校に体験入校してみませんか。

とき 7月22日(水)午前9時30分～午後3時

内容 体験実習や施設見学など

対象者 高校生など

申込方法 高校生は進路指導の先生を通じて、その他の人は直接専門校へお申し込みください。

介護支援専門員実務研修
受講試験を実施します

095-846-8657

介護支援専門員(ケアマネジャー)の試験を実施します。

※介護支援専門員になるためには、試験合格後、実務研修を受ける必要があります。

とき 10月25日(日)午前10時～

ところ 佐世保地区(長崎国際大学)

対象者 原則として、保健・医療・福祉分野で通算5年以上かつ従事日数900日以上の実務経験を有する人

※詳細は「受験の手引」をご覧ください。

申込期間 7月1日(水)～7月31日(金)

その他 受験には、当試験の詳しい内容が掲載された「受験の手引」(500円)が必要です。

URL http://www.nagasaki-pref-shakyo.jp/cnexam/

長崎県育英会高校等
予約奨学生を募集します

095-824-7501

長崎県育英会では、高等学校などへの進学希望者が安心して勉学に専念できるように、入学前に進学を条件として、奨学金採用を内定する予約奨学生を募集します。

募集期間 7月7日(火)～9月16日(水)

貸与月額 国・公立高等学校など(自宅1万8000円、自宅外2万3000円)、私立高等学校など(自宅3万円、自宅外3万5000円)

申込方法 在学する中学校にお申し込みください。

平戸海上保安署からのお知らせ

022-3997

巡視艇体験航海(平戸瀬戸)

巡視艇による平戸瀬戸の体験航海の参加者を募集します。日ごろ乗船することができない巡視艇に乗ってみませんか。

とき 7月26日(日)

午前10時～、午前11時～、午後1時～、午後2時～(各30分)の4回

集合場所 平戸海上保安署

対象者 高校生以下(小学生以下は保護者同伴)

募集人数 80人(保護者を含む)

申込方法 往信はがきに乗船希望時間、住所、乗船希望者全員の名前、年齢および電話番号、返信はがきの表に代表者の住所、名前を記入の上、平戸海上保安署(平戸市石の上町1529-2)へお申し込みください。

申込締切日 7月10日(金)必着

1日海上保安署長

巡視艇体験航海(1回目)に合わせ、1日海上保安署長として、行事に参加していただく、小学生(高学年)を募集します。

募集人員 1人

申込方法 巡視艇体験航海と同じ(一日署長希望と記入してください。)

県民祈りの日に黙とうを！

095-895-2471

県では、原爆犠牲者のご冥福をお祈りし、平和への誓いを新たにするために、毎年8月9日を「県民祈りの日」に定めています。

原爆投下時刻の午前11時2分にサイレンや鐘などに合わせて、1分間の黙とうをお願いします。